



ほんじつ ～本日のおすすめの本⑱～



おう 『ねこと王さま』

かだいとしょ
課題図書

ニック・シャラット 作 徳間書店(2019年初版)

*この本は 9類の書棚にあります。(貸出可能)

おう
王さまが、いちばんの友だちのねこと、りっぱなお城にくらしていました。

おう
王さまのしごとは、あかいじゅうたんのうえを歩いたり、みんなの前で話をしたり、おい
わいごとのときにはテープカットをしたり、おもいかんむりを、落とさないようにあたま
のせていることなどでした。その他のことは、お城にいる12人のめしつかいが、なんでも
やってくれました。

ところがある日、運の悪い出来事が起こります。ドラゴンがやってきて、お城を燃やし
てしまうのです。住むところがなくなった王さまは、いちばんの友だちのねこといっしょ
に、まちへひっこして、ちいさな家にくらすことになりました。

さてさて…なにもできない王さまは、ねこのおかげでいろいろなことを勉強してい
きます。そして、かつてはたくさんの人に助けられ、今も助けられていることに気づいて
いきます。

イギリスという美しい国の風景が浮かびます。特にロンドンを走る2階建てのバスに
は、思わず乗ってみたいくなりますよ。ぜひ読んでみてください。

ねんせいだいしょう
3・4年生対象



おう
王さまは一番えらい人ですが、実は
たくさんの人に支えられているよう
ですね。

わたしたちも、知らないあいだに、た
くさんの人に助けられているかもしれ
ませんよ。